仮訳

2017/11/7

ＣＡＰＥＳ 大学国際化計画
(Programa Institucional de Internacionalizacao：PrInt)

（１）事業の種類
機関プロジェクト

（２）目的
本計画の目的は、２０１３年乃至２０１７年の評価においてCAPESによって推奨された少なくとも４つの大学院プログラム（その内少なくとも２つは博士課程のコースでなければならない）を推進する高等教育機関や研究機関が提案する国際化プロジェクトの選定である。

（３）予算手当できる項目
ア　海外での活動に対する助成
イ　プロジェクト維持費
ウ　海外派遣への補助金
・サンドイッチ・プログラム（博士課程）への補助金
・客員教授（シニア）への補助金
・短期コース（サマー/ウィンタースクール）での研修費用
エ　国内における補助金
・客員教授招聘経費
・海外の経験豊かな有望な若手研究者招聘費
・海外の経験豊かなポスドク招聘費

（４）プロジェクトの対象期間
２０１８年8月から４年間

（５）スケジュール
２０１８年４月１８日まで　応募受付
２０１８年5月３０日まで　審査
２０１８年6月１日以降　予備的結果の発表
２０１８年6月３０日まで　予算額及び最終結果の発表
２０１８年8月以降　プロジェクト実施

（６）応募に当たっての留意事項
・応募は無料であり、CAPESサイト上のフォーマットに記載する形で行われる。
・仮に同一の機関から複数のプロポーザルが出された場合、最後に当該フォーマットに記載されたものが有効となる。
・技術的な問題、コミュニケーションの欠如、意思疎通ラインの複雑化、データ移送を不可能とするその他の要因により応募が実現しなかったとしても、CAPESは一切責任を負わない。

仮訳

2017/11/10

ＣＡＰＥＳ公告

タイトル：本計画は、国際化プロジェクトに３億レアル拠出

１１月９日、CAPESは、国際化プロジェクトに単年で３億レアルを拠出するPrInt（大学国際化計画）を発表した。合計４０のプロジェクトが採択されることとなる。２０１８年４月１８日締め切りで、高等教育機関乃至研究所からプロジェクトのプロポーザルを受け付ける。応募に当たって、英語及びポルトガル語でCAPESウェブサイトにある電子フォーマットに必要事項を記入し、必要な資料を添付しなければならない。

応募資格として、直近の２度の評価においてCAPESにより推奨された４つの大学院プログラムを最低限有しており、少なくともその内２つは博士課程のコースであることが求められる。プロジェクトは、２０１８年８月から４年間継続される。

（１）助成

採択されたプロジェクトは、内容（海外における活動、国内外における学術交流、CAPESによって承認された他の活動等）に応じて、助成を受けることとなる。

（２）CAPES/PrInt

２０１７年１１月３日付の公文書第２２０号によって設けられた高等教育機関及び研究機関国際化計画（CAPES/PrInt）は、各大学・研究所の戦略的国際化計画の策定・実施・強化を促進すること、質の高い研究成果（大学院レベル）を実現のための国際的な研究網の形成を進めること、大学院の国際化に向けて助力となる活動を拡大すること、教授及び学生の活動を促すこと、CAPESが進める他の活動に国際色をつけること、本計画参加機関に国際的な研究環境への移行を動機づけることを目的としている。

本計画形成に当たって、国際化を目指す伯高等教育機関のニーズに沿うように、高等教育機関や著名な伯研究者に対してアンケート調査が実施された。CAPESのコンセプタ・マクマヌス国際部長によれば、この調査により得られた主要な結論の一つは、伯における科学技術・イノベーション・高等教育分野の主要なアクターは、伯における研究活動の国際化の過程において主体性を持たなければならないということであった。（本計画は）この結論に基づき、各機関自身が各々の強みを持つ分野における国際化戦略の策定を促すために設計された。

「本計画は、新しいプログラムと既存のプログラムを組み合わせた形となっている。本計画の適用を受けない機関は、既存のプログラムを活用することができ、これにより継続して国際協力活動に対する助成を受けられる。CAPESは、これらの機関の国際化プロジェクト策定や将来のプログラム適用可否判断に当たっての競争力向上に向けた取組を支援する目的で助言を提供する用意がある」と同国際部長は説明した。

（３）国際化

本計画で目指される伯大学の国際化は、伯高等教育がグローバル社会における各種課題に対応するために必要な一つの過程である。「高等教育機関の国際化は、一つの方法であり、それ自体が目的ではない。国際化は、文化交流的要素及びグローバル的要素、そして特に大学院に焦点をあてた高等教育の機能の融合により実現される。この文脈で、CAPES/PrIntは、研究の質や国際化に当たっての科学成果物と技術的イノベーション間のインターフェース面での伯自身の潜在力を発揮するために必要な基礎を提供する」と同部長は締めくくった。